


報 道 資 料

平成 31 年 4 月 26 日

(発信者)

 帝塚山中学校 高等学校

事務室

直通：0742 (41) 4685

— 中学生が“美術館で文化交流” —

美術館で”おもてなし”を体験

帝塚山中学校の茶道部の生徒が、地域貢献の一環として大和文華館の企画展に併せ来館者に点前で”おもてなし”の体験をすることとなりました。

これは、平成 26 年度に大和文華館と帝塚山学園との文化・教育の連携を通じ地域の活性化を図る連携協定を締結したことをきっかけに、茶道部は平成 26 年度よりクラブ活動の成果発表の一環として、また、社会体験として”おもてなしの心”の実践を来館者の多い美術館で体験しようとするものです。

当日のスケジュールは下記の通りですので、報道各位にお知らせいたします。

記

(1) 日 時 : 令和元年 5 月 11 日(土)

(2) 場 所 : 大和文華館

(3) 内 容 :

- ・ 中学校茶道部によるお点前 13:30 から 15:30 (先着 150 名)
茶道部部員が館内で立礼席を設け点前を披露し、美術鑑賞での来館者を対象に無償で抹茶を提供、”おもてなし”を体験するものです。

(4) その他(参考) :

①帝塚山中学校茶道部の概要

「和敬清寂」(主人と賓客がお互いの心を和らげて謹み敬い、茶室の備品や茶会の雰囲気
を清浄にする)の精神を大事に、単にお点前を習うだけでなく、茶会への参加・茶道具作り・
歴史学習など様々な方面から茶道を学んでいます。流派は茶道裏千家、部員は 18 名。校
内に 4.5 畳の茶室(松僚庵)を備えた 16 畳の和室を中心に活動しています。

②大和文華館 茶の湯の美術

以上